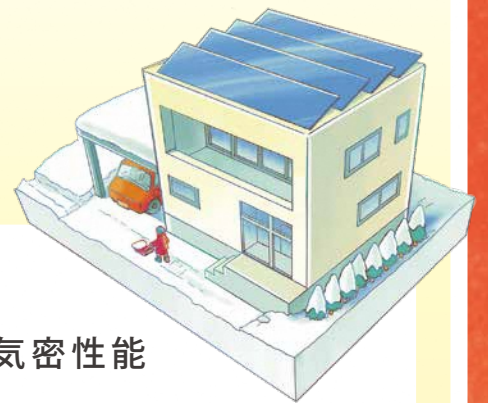


あおもり リビング スタイル

2050年までの温室効果ガスの
排出ゼロを目的に、
青森県の独自基準となる
「あおもりGX住宅」の普及を
目指します



新築基準

☑ 断熱性能

等級 **6** 以上
★★★★★

☑ 省エネルギー性能

一次エネルギー消費量削減率

30%以上

☑ 気密性能

C値

0.7 cm²/m²以下

全体・部分断熱改修基準

☑ 断熱性能

等級 **5** 以上
★★★★★

☑ 省エネルギー性能

一次エネルギー消費量削減率

20%以上

☑ 気密性能 (全体改修のみ)

C値

2.0 cm²/m²以下

青森での気密性能の高さはメリット大

四季がはっきりしている青森県では、朝晩で外気温や湿度の差が大きくなります。断熱性能に加え気密性能を高めることで、室内の温熱環境を安定させる効果が大きくなり、結露から発生するカビの予防にもつながります。

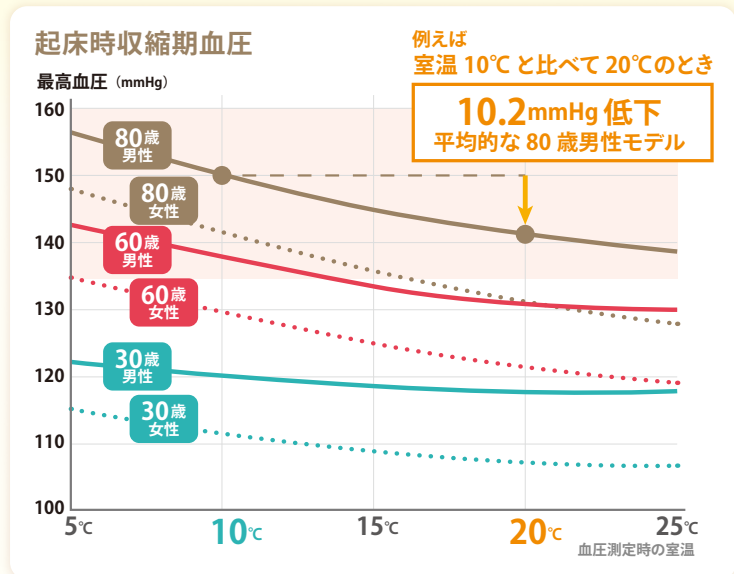


木造住宅で気密性が低いということは?

- 施工品質が低い
- 断熱性能が確保されていない
- 部屋の温熱環境が天候に左右される
- 結露・カビが発生しやすい
- 空調エネルギーが増加する

心地よい温熱環境は健康面でもメリット大

室温が10℃から20℃になると、最高血圧が80歳で10.2mmHg（男性）11.6mmHg（女性）低下し30歳でも3.8mmHg（男性）、5.3mmHg（女性）低下しますが、高血圧の人ほど低下率が大きくなります。また、断熱改修した人は最高血圧が平均で3.1mmHg低下し、同様に高血圧の人ほど低下率が大きくなります。



出典：一社）日本サステナブル建築協会 「「省エネ住宅」と「健康」の関係をご存知ですか？」パンフレットより一部加工

「あおもり GX 住宅」は木造住宅に最適の基準



木造住宅の新築・リフォームを得意とする県内企業と共に、サステナブルな青森県の住まいの実現を目指します。

あおもりリビングスタイル リーフレット 令和7年3月 青森県県土整備部建築住宅課

最新情報はホームページへ <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kenju/yukisamu.html>

